

日本BS放送株式会社

2025年8月期 (決算補足説明資料)

2025年10月9日



証券コード: 9414

I	決算概況	P2
II	重点実施事項トピックス	P10
III	通期計画	P17
IV	(ご参考)会社概要	P23

I 決算概況



2025年8月期 総括(連結)

売上高	11,812百万円 (前期比 3.5%減 ↓)
営業利益	1,932百万円 (前期比 7.3%減 ↓)

2025年8月期 総括(個別)

売上高	11,039百万円 (前期比 2.8%減 ↓)
営業利益	1,988百万円 (前期比 3.4%減 ↓)

売上高は**11,812**百万円（前期比3.5%減）、営業利益は**1,932**百万円（前期比7.3%減）、
親会社株主に帰属する当期純利益は**1,345**百万円（前期比7.6%減）

（単位：百万円、下段は構成比）

	2024年8月期	2025年8月期						主な変動要因(前期比)
		実績	前期比	増減額	計画	計画比	増減額	
売上高	12,241 (100.0%)	11,812 (100.0%)	△3.5%	△428	12,314 (100.0%)	△4.1%	△501	
売上総利益	5,772 (47.2%)	5,628 (47.6%)	△2.5%	△143	—	—	—	(売上高) ・放送事業収入… △338百万円
営業利益	2,083 (17.0%)	1,932 (16.4%)	△7.3%	△151	2,004 (16.3%)	△3.6%	△71	・その他収入… +20百万円 ・その他収入(子会社)… △110百万円
経常利益	2,097 (17.1%)	1,985 (16.8%)	△5.3%	△112	2,032 (16.5%)	△2.3%	△46	(売上原価) ・番組制作費…△175百万円 ・減価償却費…△134百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	1,455 (11.9%)	1,345 (11.4%)	△7.6%	△110	1,407 (11.4%)	△4.4%	△61	

貸借対照表/キャッシュ・フロー計算書の概要（連結）

(単位:百万円)

キャッシュ・フロー計算書

	2024年8月期	2025年8月期
営業キャッシュ・フロー	2,468	1,828
税金等調整前当期純利益	2,097	1,985
減価償却費	606	473
売上債権の増減額(▲は増加)	94	40
仕入債務の増減額(▲は減少)	96	130
未払金の増減額(▲は減少)	△153	28
未払い消費税等の増減額(▲は減少)	207	△122
法人税等の支払額	△550	△681
投資キャッシュ・フロー	△9,351	△4,536
定期預金の預入による支出	△8,000	△3,000
有形固定資産の取得による支出	△32	△28
投資有価証券の取得による支出	△1,309	△1,498
財務キャッシュ・フロー	△564	△455
短期借入れによる収入	-	140
短期借入金の返済による支出	△100	△60
配当金の支払額	△462	△534
現金及び現金同等物の増減額	△7,447	△3,163
現金及び現金同等物の期首残高	13,599	6,152
現金及び現金同等物の期末残高	6,152	2,988

(単位:百万円、下段は構成比)

貸借対照表

		2024年8月期末	2025年8月期	
			期末	前年増減額
流動資産		17,041	17,223	181
		(65.8%)	(64.0%)	
固定資産		8,852	9,675	822
		(34.2%)	(36.0%)	
資産合計		25,894	26,898	1,003
		(100.0%)	(100.0%)	
流動負債		2,166	2,342	175
		(8.4%)	(8.7%)	
固定負債		128	129	0
		(0.5%)	(0.5%)	
負債合計		2,295	2,472	176
		(8.9%)	(9.2%)	
純資産合計		23,598	24,426	827
		(91.1%)	(90.8%)	
負債・純資産合計		25,894	26,898	1,003
		(100.0%)	(100.0%)	

売上高は**11,039**百万円（前期比2.8%減）、営業利益は**1,988**百万円（前期比3.4%減）、
当期純利益は**1,413**百万円（前期比1.3%減）

（単位：百万円、下段は構成比）

	2024年8月期	2025年8月期						
		実績	前期比	増減額	計画	計画比	増減額	主な変動要因(前期比)
売上高	11,357 (100.0%)	11,039 (100.0%)	△2.8%	△318	11,600 (100.0%)	△4.8%	△560	・タイム収入…△107百万円 ・スポット収入…△231百万円
売上総利益	5,354 (47.1%)	5,311 (48.1%)	△0.8%	△42	—	—		(段階利益) ・売上高の減収 ・売上原価の減少 ・販管費の増加
営業利益	2,057 (18.1%)	1,988 (18.0%)	△3.4%	△68	2,000 (17.2%)	△0.6%	△11	【売上原価】 ・前年放送のレギュラー番組等にかかる費用の反動減 ・アニメ作品の放送月変更による費用の期ズレ
経常利益	2,073 (18.3%)	2,043 (18.5%)	△1.4%	△29	2,029 (17.5%)	0.7%	13	・2022年10月～2023年4月にかけて実施したスタジオ設備更新に伴う償却負担の軽減
当期純利益	1,432 (12.6%)	1,413 (12.8%)	△1.3%	△18	1,406 (12.1%)	0.5%	6	【販管費】 ・局認知・番組認知拡大に向けた宣伝施策の強化

	2024年8月期	2025年8月期				
		実績	増減額	前期比	計画	計画比
売上高	11,357 (100.0%)	11,039 (100.0%)	△318	△2.8%	11,600 (100.0%)	△4.8%
タイム収入	8,262 (72.7%)	8,155 (73.9%)	△107	△1.3%	8,359 (72.1%)	△2.4%
スポット収入	2,269 (20.0%)	2,038 (18.5%)	△231	△10.2%	2,357 (20.3%)	△13.5%
その他	825 (7.3%)	845 (7.6%)	20	2.4%	883 (7.6%)	△4.3%

主な増減要因(前期比)

■ タイム収入

前期放送の大型スポーツ特番の減少による反動等がある中、公営競技や持込番組のセールスが好調に推移し、前期比△1.3%

■ スポット収入

日中帯を中心としたドラマコンテンツの編成戦略強化により復調の気配があるものの、前期比△10.2%

■ その他

前年好調だったアニメ制作委員会の出資配当収入の反動減があったものの、配信事業収入等が好調に推移したことで、前期比+2.4%

主要費用項目実績（個別）

（単位：百万円、下段は売上比）

	2024年8月期	2025年8月期		
		実績	前期比	主要な増減要因
番組関連費用(原価)	3,855 (33.9%)	3,724 (33.7%)	△3.4%	
番組購入費	361 (3.2%)	406 (3.7%)	12.5%	日中帯を中心としたドラマコンテンツの編成戦略強化に伴う費用増
番組制作費	3,493 (30.7%)	3,317 (30.1%)	△5.0%	前年放送の番組にかかる費用の反動減、アニメ作品の放送月変更による費用の期ズレ
放送関連費用(原価)	547 (4.8%)	550 (5.0%)	0.5%	
放送委託費	497 (4.4%)	487 (4.4%)	△2.0%	
技術費	49 (0.4%)	62 (0.6%)	25.5%	
広告関連費用(販管費)	706 (6.2%)	734 (6.7%)	4.0%	
広告宣伝費	662 (5.8%)	690 (6.3%)	4.2%	局認知・番組認知拡大に向けた宣伝施策の強化
販売促進費	43 (0.4%)	43 (0.4%)	—	

貸借対照表（個別）

（単位：百万円、下段は構成比）

		2024年8月期末	2025年8月期		
			実績	前年増減額	主要な増減要因
流動資産		16,553 (65.1%)	16,725 (63.3%)	172	・現金及び現金同等物の減少 △122百万円 ・有価証券の増加 +299百万円
	固定資産	8,858 (34.9%)	9,681 (36.7%)	823	・投資有価証券の増加 +1,200百万円 ・機械装置減価償却累計額の増加 △312百万円
資産合計		25,412 (100.0%)	26,407 (100.0%)	995	
流動負債		1,815 (7.1%)	1,912 (7.2%)	97	・買掛金の増加 +127百万円 ・未払法人税等の減少 △14百万円 ・未払費用の減少 △6百万円
	固定負債	125 (0.5%)	128 (0.5%)	2	
負債合計		1,941 (7.6%)	2,040 (7.7%)	99	
純資産合計		23,471 (92.4%)	24,366 (92.3%)	895	・利益剰余金の増加 +879百万円
負債・純資産合計		25,412 (100.0%)	26,407 (100.0%)	995	

Ⅱ 重点実施事項トピックス



重点施策を「Value 4」と位置づけ推進



I. コンテンツ価値の向上

独自性あるコンテンツの制作と調達・編成



II. 「稼ぐ力」の再構築

セールスメニュー開発の継続強化



III. 放送周辺事業の強化と発展

成長分野への資源集中、多角的事業の推進



IV. 企業価値向上のための戦略的投資

新たな領域への投資機会の追求、コラボレーション施策の推進

VALUE I. コンテンツ価値の向上、II. 「稼ぐ力」の再構築

新レギュラー番組の放送

NEW



音楽

『鶴瓶のええ歌やなあ』
毎週木曜 午後8時

『鶴瓶のええ歌やなあ』

笑福亭鶴瓶さんと八木亜希子さんがゲストを迎えて「歌」や「人生」について語り合い、ゲストが名曲を披露する、大人の歌謡&トーク番組。

NEW



園芸

『黒谷友香、お庭づくります』
毎週土曜 午前10時

『黒谷友香、お庭づくります』

俳優の黒谷友香さんが各地のガーデンを訪ね、人々とのふれあいを通じながら理想のお庭づくりに挑戦。

ドラマコンテンツのラインアップ強化



日本初放送

毎週火曜 午後8時

テレサ・テン没後30年となる今年2025年に、制作足掛4年以上の超大作ドラマを日本初放送。

BS視聴者層のニーズを捉えたレギュラー番組



報道

毎週月曜～金曜 午後9時



お酒

毎週日曜 午後9時00分



歴史

毎週土曜 午後9時



バイク

毎週日曜 午後10時00分放送!

中国時代劇・中国ドラマ



名作時代劇



名作時代劇『豊臣秀吉・天下を獲る!』

ヨーロッパミステリー



韓国ドラマ



BS初放送
© SLL Joongsang Co., Ltd all rights reserved. Based on the original UK series Cleaning Up, produced by Sister.



紀行

毎週月曜 午後8時



ゲーム

毎週金曜 午後6時30分



I. コンテンツ価値の向上、II. 「稼ぐ力」の再構築



『やきとり食べたい』

一人称視点のカメラが、実在する焼き鳥の名店を訪れる。様々な思いを抱えた登場人物のモノログ形式で進行。視聴者没入型の新感覚グルメドラマ。



『里山を食べる!』

日本の原風景「里山」。山菜やキノコ、川魚など、里山に溢れる自然の恵みを、食材の知識や調理のコツなど先人の知恵も交えながら、学べて楽しめる番組。



『鶴見辰吾 酔いしれ旅～僕の細道～』

還暦を迎えた俳優 鶴見辰吾さんが、宮城県、山形県を訪れる。路地裏の名酒場で地元の人々と交流を重ねながら、地元食材や地酒を堪能する、東北ひとり旅。



『ダム湖で遊ぼうぜ!』

時にはのんびり、時にはアクティブに色々な過ごし方ができるダム湖の不思議な魅力を、タレントのじゅんいちダビッドソンさんが味わい尽くす。

充実の特別番組ラインアップ



スポーツコンテンツも拡充



女子ソフトボール



女子バスケットボール



『羽田タートルサービスpresents 2025年度 全日本学生柔道優勝大会』

柔道



女子ゴルフ



I. コンテンツ価値の向上、IV. 企業価値向上のための戦略的投資

公営競技への注力

中央競馬や地方競馬の魅力余すところなくお届け。



他局とのコラボレーション推進



■ 2025年8月期 協業他局(一部)

- 北海道放送
- RAB青森放送
- IBC岩手放送
- さくらんぼテレビジョン
- とちぎテレビ
- UTYテレビ山梨
- 東京メトロポリタンテレビジョン
- 富山テレビ
- 石川テレビ
- 岐阜放送
- びわ湖放送
- 三重テレビ
- 奈良テレビ
- 京都放送
- テレビ和歌山
- 中海テレビ
- eat愛媛朝日テレビ
- TOSテレビ大分
- KNTテレビ長崎
- TOKYO FM

制作著作: KBS京都/BS11



III. 放送周辺事業の強化と発展、IV. 企業価値向上のための戦略的投資

“アニメのBS11”としての認知拡大

2025年8月期も、毎クール約40タイトルのアニメ関連番組を放送

自社制作番組



『アニゲー☆イレブン!』

今年で放送10年目を迎える人気番組。4代目MCの前田佳織里さんが、話題のエンタメ情報をお届け。



『Anison Days』

森口博子さんと酒井ミキオさんをMCに、人気のアニメソングを番組オリジナルアレンジでお届けする人気アニメソング番組。

アニメ作品



©2024 株式会社クレタ/KADOKAWA/魔王2099製作委員会



©2024 番販マド/KADOKAWA/イフル分働組合



©バンパーガー/KADOKAWA/ICAC制作委員会



©福田晋一/SQUARE ENIX/「着せ恋」製作委員会

イベント推進



今年で放送10年目を迎える人気番組『アニゲー☆イレブン!』の記念イベント。



2.5次元俳優出演『植田鳥越 口は〇〇のもと』トークイベントを京都・東京の2ヶ所で開催。

他社イベントへの協賛・出展





Ⅲ. 放送周辺事業の強化と発展、Ⅳ. 企業価値向上のための戦略的投資

配信事業収入の拡大

【主な配信コンテンツ】

■ 自社制作番組



■ ドラマ



■ 配信オリジナルコンテンツ



イベント推進



その他事業への取組み



視聴者との直接的なタッチポイントの創出を図るべく、番組派生イベントやオリジナルイベントを積極的に開催。

親会社ビックカメラグループとの協業通販番組や自社通販サイト等の展開をはじめとした通販事業への取組みを引き続き強化。

Ⅲ 通期計画



売上高は12,576百万円(前期比6.5%増)、営業利益は1,804百万円(前期比6.6%減)、
親会社株主に帰属する当期純利益は1,306百万円(前期比2.9%減)を計画

(単位:百万円、下段は売上比)

	2025年8月期		2026年8月期				
	第2四半期 累計	通期	第2四半期累計		通期計画		
			計画	前期比	計画	前期比	増減額
売上高	5,889 (100.0%)	11,812 (100.0%)	6,079 (100.0%)	3.2%	12,576 (100.0%)	6.5%	763
営業利益	1,159 (19.7%)	1,932 (16.4%)	830 (13.7%)	△28.4%	1,804 (14.3%)	△6.6%	△128
経常利益	1,174 (19.9%)	1,985 (16.8%)	858 (14.1%)	△26.9%	1,888 (15.0%)	△4.9%	△97
親会社株主に帰属 する当期純利益	801 (13.6%)	1,345 (11.4%)	576 (9.5%)	△28.2%	1,306 (10.4%)	△2.9%	△39

売上高は11,800百万円(前期比6.9%増)、営業利益は1,800百万円(前期比9.5%減)、
当期純利益は1,305百万円を計画(前期比7.7%減)

(単位:百万円、下段は売上比)

	2025年8月期		2026年8月期				
	第2四半期 累計	通期	第2四半期累計		通期計画		
			計画	前期比	計画	前期比	増減額
売上高	5,534 (100.0%)	11,039 (100.0%)	5,751 (100.0%)	3.9%	11,800 (100.0%)	6.9%	760
タイム収入	4,010 (72.5%)	8,155 (73.9%)	4,091 (71.2%)	2.0%	8,358 (70.9%)	2.5%	203
スポット収入	1,109 (20.1%)	2,038 (18.5%)	1,139 (19.8%)	2.6%	2,186 (18.5%)	7.3%	148
その他	413 (7.5%)	845 (7.6%)	520 (9.0%)	25.8%	1,254 (10.6%)	48.3%	408
営業利益	1,192 (21.6%)	1,988 (18.0%)	888 (15.5%)	△25.5%	1,800 (15.3%)	△9.5%	△188
経常利益	1,208 (21.8%)	2,043 (18.5%)	914 (15.9%)	△24.3%	1,886 (16.0%)	△7.7%	△157
当期純利益	836 (15.1%)	1,413 (12.8%)	632 (11.0%)	△24.3%	1,305 (11.1%)	△7.7%	△108

2026年8月期は、期末配当金 30.0円を計画

配当方針について

- ・ 企業価値の向上や持続的な発展に向け成長を確保する一方で、株主等ステークホルダーの期待に応えられるよう、経営資源の適切な配分を行い、配当性向40%程度を基準として、株主還元の拡充を図っていく方針です。
- ・ 年1回の期末配当を行うことを基本とします。

年間配当金

※1株当たり当期純利益の数値は連結で表示しております。

	2019年 8月期	2020年 8月期	2021年 8月期	2022年 8月期	2023年 8月期	2024年 8月期	2025年 8月期	2026年 8月期 (予想)
年間配当	20.0 円	20.0円	20.0円	20.0円	26.0円	30.0円	30.0円	30.0円
1株当たり当期純利益	65.08 円	83.72円	104.83円	89.84円	77.85円	81.70円	75.51円	73.30円
配当性向	30.7%	23.9%	19.1%	22.3%	33.4%	36.7%	39.7%	40.9%

10月改編

番組内容の強化



新メインキャスターに近野宏明さんを迎え、番組コンセプトやスタジオセットを一新。



10月より新作の本数を増やし、更なる番組視聴者の獲得を図る。

コラボレーション施策の推進



『うらラジ supported by TOKYO FM』

TOKYO FMの人気ラジオ番組はどのように作られるのか、制作現場に密着し、その裏側に迫る。

ドラマコンテンツの拡充

名作時代劇



©ABCTV/松竹

韓国ドラマ



©2023-2024MBC

サスペンス



©松竹

中国時代劇・中国ドラマ



BS初放送

© 2024 Youku Information Technology (Beijing) Co., Ltd. All Rights Reserved.

コンテンツの拡充



©HTB



©テレビ大阪



毎週月曜 よる7時55分～

『谷川俊太郎を歌う』

谷川俊太郎さんの珠玉のアーカイブ作品の数々を、歴史あるTOKYO FM少年合唱団が美しく歌い上げる。

放送事業・放送周辺事業の強化

コンテンツの強化



『にゃなか放送局
ネコまちジャーナル』
“猫好きによる猫好きのための街”にゃなかタウンの放送局から「猫に特化した」番組を放送するという斬新な企画設定。



『柏原光太郎の食紀行～今 行きたいニッポンの名店～』



『WBSC U-18女子ソフトボールワールドカップ』

10月クールもアニメ関連番組を約40タイトル放送



©裕夢 / 小学館 / チラムネ製作委員会



©Petit Depot / Project D.Q.O.



©2025 さいとー楽 / KADOKAWA / 「終末ソノリング」製作委員会



©星坂方 / 講談社 / 「悪食令嬢と狂血公爵」製作委員会

アニメ分野の事業拡大推進



©Oビめし製作委員会

BS11 × コトブキヤくじ
『日々は過ぎれど飯うまし』オンラインくじ

当社初の試みとして、当社にて放送したアニメ作品『日々は過ぎれど飯うまし』のオンラインくじを株式会社壽屋との協業により実施。

配信・イベント事業の推進



『新木宏典の街メシ
～料理に込められた思い～ B面ライブ』

7月より放送開始した同番組初のイベント。新木宏典さんと、番組ナレーションを務める鈴木裕樹さんの2人が、ここでしか聞けないトークを展開。

IV (ご参考)会社概要



会社概要

本社	東京都千代田区神田駿河台二丁目5番地
事業内容	全国無料のBSハイビジョン放送“BS11”チャンネルの運営
代表者	代表取締役会長 齋藤 知久 代表取締役社長 近藤 和行
設立	1999年8月
資本金	41億9,071万円（2025年8月31日現在）
従業員数	128名（連結）（2025年8月31日現在）

沿革

1999年8月	株式会社ビックカメラにより、衛星放送の番組及び普及に関する調査研究を目的として設立
2000年12月	BSデジタルデータ放送開始
2004年9月	東経110度CSデジタル放送開始
2007年12月	BSデジタルハイビジョン放送（BS11）開始
2010年 4月	一般社団法人日本民間放送連盟に入会
2010年11月	株式会社ジュピターテレコム（J:COM）において再送信開始
2011年10月	接触率調査（BSパワー調査）に参加
2014年3月	東京証券取引所市場第2部へ上場
2015年3月	東京証券取引所市場第1部へ上場
2018年1月	理論社・国土社の株式を100%取得し完全子会社化
2022年4月	東京証券取引所市場再編により、スタンダード市場へ移行

コーポレートガバナンスの基本的な考え方

当社は、国民共有の希少資源である電波を預かる放送事業者として公共的使命と社会的責任の重要性を深く認識しています。

「質の高い情報を提供することで人々に感動を与え幸せな社会づくりに貢献します」という経営理念のもと、企業の持続的な成長

と中長期的な企業価値向上を図るため、実効性のあるコーポレートガバナンスを実現してまいります。

全国無料BS放送局

グループ会社	日本テレビ	テレビ朝日	TBS	テレビ東京	フジテレビ	ジャパネット	ビックカメラ	三井物産	JCOM	吉本興業	放送大学
放送局	BS日テレ	BS朝日	BS-TBS	BSテレ東	BSフジ	BS10	BS11	BS12	JCOM:BS	BSよしもと	BSキャンパスex BSキャンパスon
系列	地上波系列					独立系					公共
開局年月	2000年12月					2025年1月	2007年12月		2025年7月	2022年3月	2011年11月
グループ	当社及び地上波系列BS5局の計6局は、“無料BS放送6局”として視聴状況調査を実施（～2020年3月）、共同で『メディアガイド』を作成するなどBS放送の価値向上に向けた取り組みを実施。										

BS11の特徴

- ①独立系だからこそ自由なコンテンツ制作・展開が可能！
- ②『ドラマ』・『アニメ』・『競馬』など多岐にわたるラインアップ編成により、幅広い年齢層の視聴者層が存在！
- ③家電量販店ビックカメラを親会社に持つため、番組・CMの放送等に加えて、消費者へのダイレクトなコンタクトポイントが持てる企画が可能！

BS11では曜日・時間帯ごとで視聴者ニーズに応える編成を実施
 そのため、他民放BS局と比較しても**幅広い年齢層の視聴者**が存在する

ドラマゾーン

F3

F4

自社制作ゾーン

M3

M4

F3

F4

アニメゾーン

TEEN

F1/2

M1/2

M3

月	火	水	木	金	土	日
Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday	Sunday
4	5	6	7	8	9	10
11	12	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	1	2	3	4	5
6</						

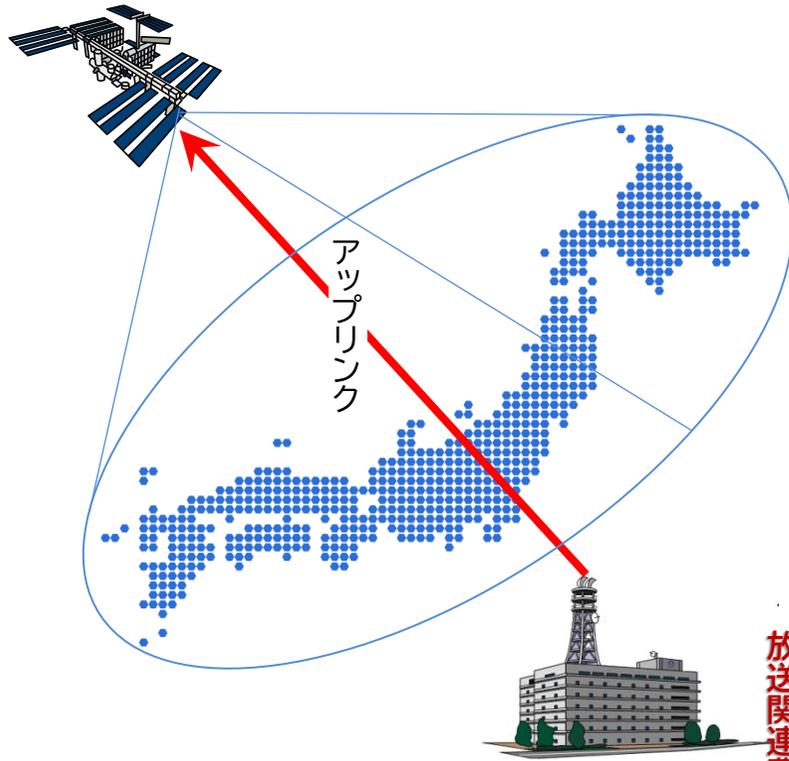
【地上波とは全く異なるコスト構造により高効率の広告ビジネスを実現】

◆地上波に比べ低コストでの放送 ⇒ 効率的な広告費で日本全国に放送可能

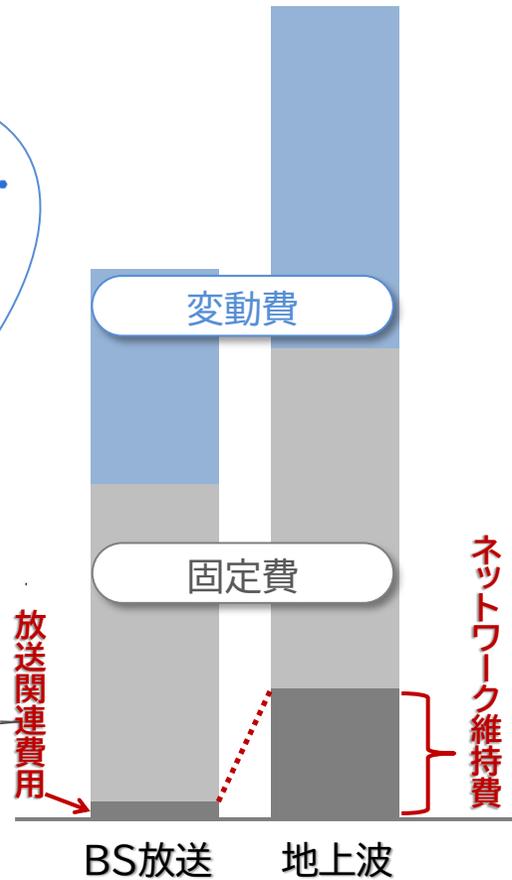
無料BS放送

コスト構造の比較

キー局系列の地上波放送



- ・日本全国に電波の送信が可能
- ・ネットワークの構築が不要



BS放送 地上波



- ・少数チャンネル地域の存在
- ・嵩むネットワーク維持費

- ❑ 本資料は日本BS放送株式会社(以下、当社)の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。
- ❑ 本資料には当社の業績、戦略、事業計画などに関する将来的予測を示す記述および資料が記載されております。これらの将来的予測に関する記述および資料は過去の事実ではなく、発表時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予測です。
- ❑ また経済動向、他社との競合状況などの潜在的リスクや不確実な要因も含まれています。その為、実際の業績、事業展開または財務状況は今後の経済動向、業界における競争、市場の需要、その他の経済・社会・政治情勢などの様々な要因により、記述されている将来予測とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

【本資料及び当社IRに関するお問い合わせ先】

日本BS放送株式会社

経営企画局 経営企画部

TEL 03-3518-1900

URL <https://www.bs11.jp/>

